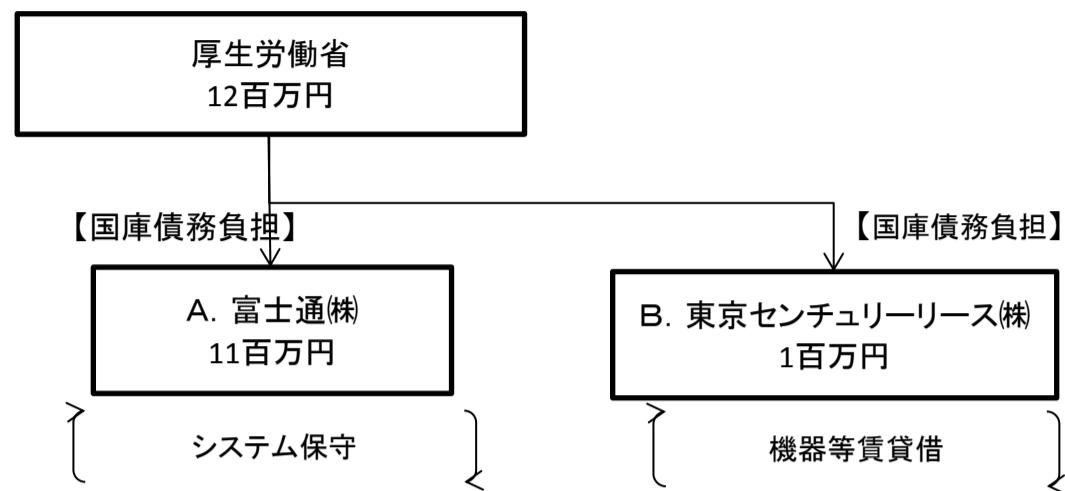


## 平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医療機能情報集約システム経費		担当部局	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度~		担当課室	総務課		課長:池永敏康	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	医療機能情報集約システムに係る医療機能情報の提供について(平成21年3月10日付け事務連絡)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国において、人口の少子・高齢化などの医療ニーズの多様化・高度化や医師の偏在等の重要課題に対応する必要があることから、医療機能情報提供制度により各都道府県に集約された病院等情報をデータベース化(情報の蓄積)及び分析・比較等を実施し、政策の企画立案を目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	病院等から各都道府県に提出された医療機能情報について、各都道府県から厚生労働省に電子媒体で提出させ、当該情報を集約し、データベース化する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	当初予算	12	12	12	12		
	補正予算						
	繰越し等						
	計	12	12	12	12		
	執行額	12	12	12			
執行率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 ( 年度)
	病院等情報データ項目数		成果実績		-	10項目	15項目
			達成度	%		50%	75%
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	病院等情報データ項目数		活動実績 (当初見込み)		-	5項目	5項目
					( 5項目)	( 5項目)	( 5項目)
単位当たりコスト	2.4(百万円/項目)		算出根拠	12百万円÷5			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	社会保障関係情報化業務庁費	12	0	廃止			
	計	12	0				

事業所管部局による点検					
	評価	項目	評価に関する説明		
目的・状況・予算の 資金の流れ、使途、費目・ 活動実績、成果実績	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	各都道府県に集約された病院等情報を国がデータベース化するものであり、国の施策の立案に資するものである。		
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。			
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。			
目的・状況・予算の 資金の流れ、使途、費目・ 活動実績、成果実績	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	システムの維持管理に必要な費用に限定している。		
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。			
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。			
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			
点検結果	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・病院等情報データ項目数は年々増えている。 ・集約されたデータを元に東日本大震災での被災地の病院等の把握にも活用した。		
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。			
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名			
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
国に集約されたデータについて、東日本大震災での被災地の病院等の把握にも活用できている。					
予算監視・効率化チームの所見					
			-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)					
廃止		医療機能情報集約システム経費については、事業の目的を果たしたことから廃止することとする。			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年行政事業レビュー	39	平成23年行政事業レビュー	0034		

※平成23年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位 : 百万円)

A.富士通(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
保守費用	システム保守	11			
計		11	計		0
B.東京センチュリーリース(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
機器等賃借料	パソコン、プリンタ等賃貸借	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

### 支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士通(株)	システム保守	11		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京センチュリーリース(株)	パソコン、プリンタ等賃貸借	1		